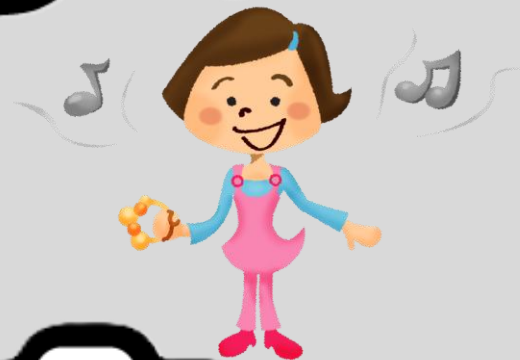


能ある鷹は

爪を隠す



仮に、幼い時から自分の才能や能力が大金を稼げると分かったら、家族や周囲の人はどうでしょうか。予想してみてください。親兄弟は？周囲の人は？あなたの大金をせしめようと、奪ってやろうと、騙してやろうと思う人は居ないと思いますか？



No.2



世の中を見れば、親兄弟ほど遠慮がない分、質(たち)が悪い人が多いし、他人でも容赦なく様々な手を使い、奪いに、襲いに来る人依存する人、寄生する人が居ますよね。気が付けば苦勞して稼いだ財産を、全てを奪い尽くされ、無一文で放り出された人も多いのではないのでしょうか。

それに、世の中には無能の人が多いので、才能や能力を発揮する人を、功績をあげる人を妬む怨む人も多いし、自分より目立つ人を生意気だと「出る杭を打つ人」も出てくるので、邪魔をされたり攻撃をされたりするし、下手をすれば家族や自分を拉致して身代金を要求されたり殺されたりする人も居ますよね。



No.3



ですから、昔から幼い時から才能や能力を発揮する人は危険だと警告する為に「能ある鷹は爪を隠す」と「爪を隠せ」と、ことわざにしてこの世に残したのではないのでしょうか。

視点を変えて考えてみれば。我が子が大金を稼げると知ったらどうしますか？我が子の財産だから全部我が子の財産として保管しますか？同じ兄弟の一人が大金を稼げるとしたらどうしますか？少しでも分けて貰おうと思いませんか？稼げる人に絶対に依存しないで、寄生しないで、自分だけの力で稼いで生きようと思いませんか？



No.4



才能や能力を発揮すればするほど、家族や周囲の人を依存させ、寄生させる場合が多いし、人は寄生すれば、引きこもりやニートと同じように、考えないし何もしないですよ。これって何も学べないし、何も学ばないので、成長が止まってしまうと思いませんか？

生まれ変わりの仕組みを知れば、今世の家族は今世だけの家族、生まれ変われば全くの他人、生まれ変わるたびに別な人が家族になるので、家族だからと言って、同情しない、お金を渡さない、貸さない、甘やかさない、それでもしつこくすり寄って来るなら、縁を切るなどの対処が必要だと思いませんか？お互いの成長の為にもね。



No.5



能ある鷹は

爪を隠す

2025.07.24

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

